

2. 北見市における就労継続支援A型事業所の必要利用定員総数について

○前回専門部会の意見

必要性など

- ・一般就労の準備の場として雇用したい企業には有効
- ・A型事業所は学校から目に見えやすく、子どもの意欲も湧く。

課題など

- ・働く時間が短いなど利用者の意向が叶えられていない。
- ・精神障がいのある人にとって「楽なところ」という考えもある。

定員について

- ・A型事業所への調査では、利用者が不足している声が聞かれる。
- ・質の高い事業所は必要だが、安易に利用者が流れるだけの場ならば足りている。

○第6章 障害福祉サービスの見込量

就労継続支援A型事業所の利用量の見込は、平成29年度と同数で見込むこととするが、今後、北海道とも協議をしたうえで判断したい。